

# 高岡市立小勢公民館

(平成21年1月31日現在)

## ◆事業の目的

地域のきずな・豊かな心を培うため、公民館を中心とした子どもたちの自然体験活動を推進することを目的とする。

## ◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月25日(日)	さつまいも苗・枝豆の定植体験	ふれあい農園 (公民館隣接)	6名
8月10日(日)	枝豆の収穫	〃	30名
8月31日(日)	秋野菜の定植体験	〃	30名
11月2日(日)	秋野菜の収穫と料理教室	ふれあい農園 J A小勢支店	60名
2月7日(土) (予定)	三世代交流、ジャンボのり巻き・豚汁作り体験と会食	高岡市農業センター	

## ◆事業の様子

### ☆ きときと野菜作りの喜び体験

8月10日好天にも恵まれ多数の子どもたちの参加のもと、枝豆の収穫を行いました。枝豆取りをしながら「うちにもあるよ」「パパビール飲む時食べるよ」「つぶしたら、豆がベットの所までとんだがやぜ」と楽しい会話が弾んでいました。自分たちできときとの茎から豆をむき、食べた体験はひとりひとりの心に新しい思い出として残っていると思います。また、31日には大根、じゃがいも、キャベツ等(秋野菜)を定植し、11月には収穫した野菜で豚汁をはしやぎながら作り、約60名で会食しました。改めて食物の大切さと感謝の気持ちをもつ良い機会となりました。



## ◆事業の成果と課題

公民館では10年来、J A高岡青年部小勢支部と協働し、子どもたちに農作業の大変さや収穫の喜び、感謝の心を感じとってもらい、残さず食べる習慣を身につけてもらえればと考え、野菜の苗の植え付けや収穫体験を行っている。また、三世代の交流も必要と考え、これまで小勢地区の発展にご尽力いただいた地域のお年寄りをお招きし、みんなで育てた野菜を使って、百菜元気鍋の会食を行う予定である。

このように自然に直接ふれあう野菜作りの体験活動を通して、子どもたちの健やかな成長と子どもからお年寄りまでの交流が深まり人と人の心のつながりが強くなることを願っている。